

# 汎用モニタリング機能を搭載した中・大容量UPS

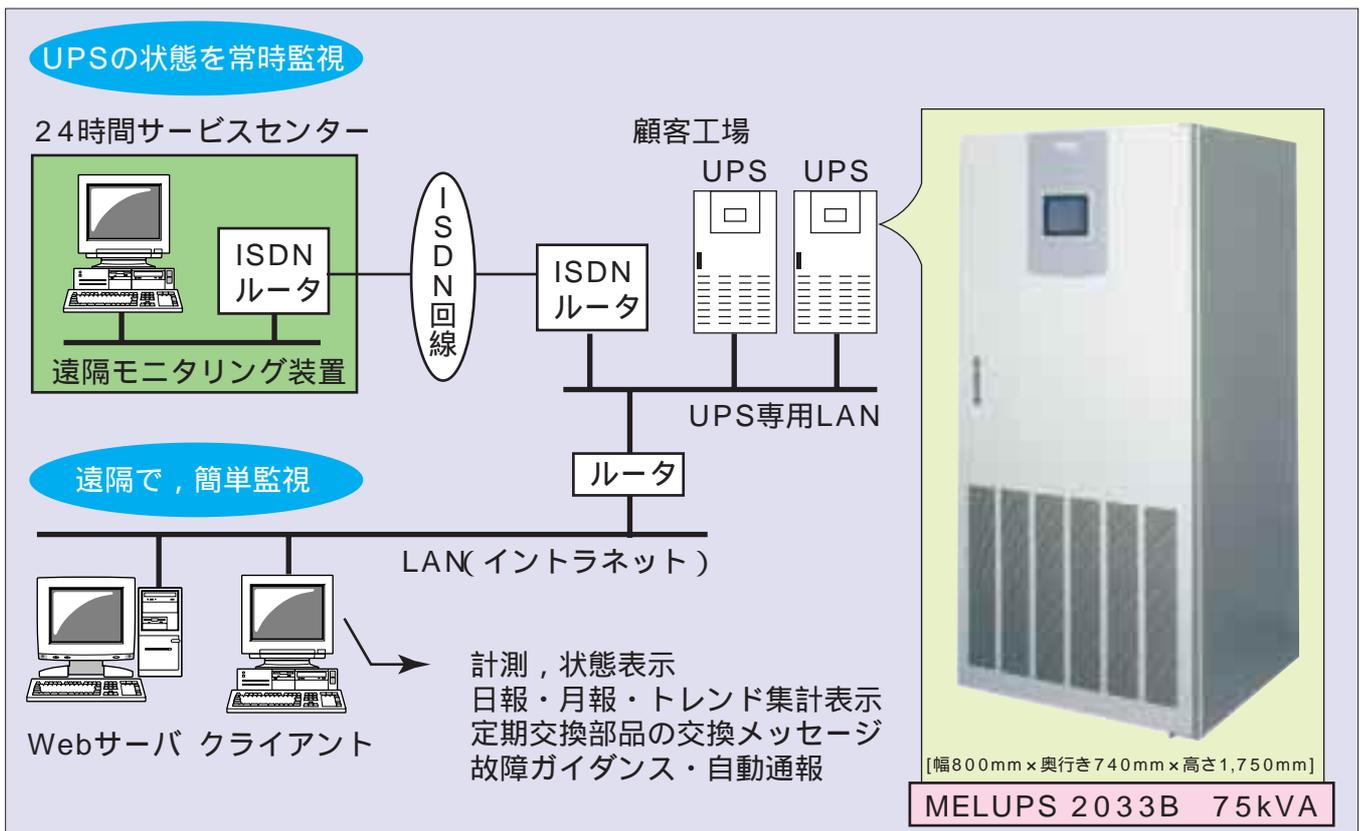
## 要 旨

我が国の社会・産業を支える金融オンラインシステム、通信・報道システム、交通・航空管制システム、各種プラント制御システム、医療システムやオフィスオートメーションなどは、コンピュータによる情報処理とこの情報を有機的に結合したネットワークを基盤として成り立っている。無停電電源装置(Uninterruptible Power Supply : UPS)は、これらのシステムを構成する重要負荷を停電などの電源障害から守り、安定した電力を供給する電源装置で、常に高い信頼性が要求されている。

三菱電機のUPS“ MELUPSシリーズ ”は、製品自身の高性能化・高信頼度化はもちろんのこと、予防保全・保守サ

ービスも含めた総合的な信頼性向上を推進している。

今回紹介する中・大容量域のUPSは、制御回路のDDC (Direct Digital Control) 化によって高性能・高信頼度化を達成し、さらに付加価値機能として装置盤面モニタに6インチタッチパネルを採用し、マンマシンインタフェース機能を大幅に充実させた装置である。また、ネットワーク対応モニタリングシステムを使った24時間監視システムやユーザーがUPSの状態を簡単に監視できるWebモニタリングなど予防保全・保守サービス機能も充実させた、一歩進んだ高信頼度電源システムである。



## 中容量UPS装置外観とモニタリングシステム例

写真は、制御部をDDC化し、表示部に6インチタッチパネル表示器を搭載した中容量UPS装置の外観である。この二つの技術により、性能と操作性を向上させた。また、新しいモニタリングシステムとして、LANによってユーザーのクライアントで遠隔監視ができるWebモニタリングシステムや、ISDN回線を介して当社24時間サービスセンターに接続し顧客電源システムの総合的な監視を行う監視システムを開発した。